

ADVANCE

平成26年度 1年A組

師走 / 11

学級通信 106 号

～一歩前へ進もう～

本に親しまおう

先週から朝のSTの空いた時間に読書を取り入れています。朝の連絡や提出物の提出を終えてからなので、長くても5分くらいしかありませんが、その間はとても静かに読書をする事ができています。読書があまり好きじゃなかったり、自分で本を選ぶことができなかったりする人もいますが、教室に置いてある雑誌や少し挿絵が多い本を読むなどして、それぞれ自分なりの読書の時間を過ごせているようです。

読書の時間を取り入れた理由は2つあります。1つ目は、落ち着いて朝をスタートさせたいと思ったからです。朝のSTの様子を見ていて、いつも最後の方で提出物をバラバラと出しに来て、何となくざわざわした状態で1時間目に入っていき、ちょっと落ち着きがないなあと感じていました。朝練に参加をして教室に駆け込むようになってくる人もいて、朝がとても慌ただしかったです。それを一度静かな空間をつくり、ばたばたした朝を過ごした人もリセットしてスタートさせるために、読書の時間を取り入れました。



2つ目は、本を読むという習慣がなさすぎる人が多いなあと感じたからです。給食の前後など、特にやることがないときにすぐに席に座れずにうろうろしたり、友達と話をしたりしている人が多いです。そういう時間にちょっと本を読んだり

学習をしたりできるといいなあと思っていました。学校で生活していると意外と隙間の時間があります。その時間を上手に活用できると、今後テストや進級していったときにきっと楽になります。そのための準備として、まずは本を読むということを習慣にしてほしいと思っています。

読書の時間を取り入れたことで、毎朝をとっても落ち着いてスタートさせることができます。読書と言うと堅苦しく感じる人もいるだろうけど、最初から難しい本を読むことを勧めはしません。自分が興味をもてる本を読みましょう。そのためにもまずは自分で本を選ぶことが大切です。とりあえず2学期の間は読書を続けるので、家にある本でもいいし、図書室で借りてもいいので、自分が読めそうな本を用意してください。もちろん、生身の人のかわかりが一番大事だけれど、本から得られることもたくさんあります。本に親しんで、読書の時間を楽しめるようになるといいですね。